

2008 年度

科目名 日本の歌謡 A	対象学科・学年 文学部日文 2 回生 文学部英米 2 回生 文学部文財 2 回生 人間人社 2 回生	担当者 佐々木 聖佳
授業テーマ 歌の力		
授業の概要と目標 この講義は、国文学の立場から、日本に古代から伝わる歌謡を取り上げ、時代的な背景や歌の発想、表現などの諸問題について講じる。多くの人の心をとらえ口ずさまれてきた歌謡には、その時代の人々の感情や感覚が文芸として昇華された、優れたものが多い。詞章面からそのよさ、おもしろさを味わい、現代にも通じる歌の力について考えていく。 「日本の歌謡 A」では、古代から鎌倉時代までの歌謡を取り上げる。		
評価方法 出席、テスト、毎時限に課す課題の内容、授業態度から総合的に評価する。		
テキスト 毎時間プリントを配布して講じる。なお、この講義は古典文学の授業であるので、多くの古文を読むことになる。	著者	出版社
参考書 必要に応じて、授業の中で提示する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1 講義概要 および 日本歌謡史概観 2 古代歌謡① 童謡 (わざうた) 3 古代歌謡② 歌垣 1 4 古代歌謡③ 歌垣 2 5 古代歌謡④ 歌垣 3 6 古代歌謡⑤ 歌謡と場 7 古代歌謡⑥ 歌謡の呪力 8 雅楽① 雅楽とその時代 9 雅楽② 雅楽の受容 10 今様① 今様とその時代 11 今様② 白拍子静の造型と今様 12 今様③ 『梁塵秘抄』の歌 1 13 今様④ 『梁塵秘抄』の歌 2 14 今様⑤ 『梁塵秘抄』の歌 3 15 前期テスト		